



第26回
スーパークラシックコンサート

「ウィーン・フィル」「ベルリン・フィル」の
トップ・プレイヤー達が贈る最高のエンターテイメント!

名古屋
初登場!

フィルハーモニクス ウィーン=ベルリン

PHILHARMONIX

THE VIENNA BERLIN MUSIC CLUB



2022 **12.15** 木 18:45開演
(18:00開場)

愛知県芸術劇場コンサートホール

S席 8,000円 A席 6,500円 B席 5,000円 U25 2,000円

全席指定・税込

プレイガイド

東海テレビチケットセンター

052-951-9104 (平日10:00~18:00) 東海テレビイベント

クラシック名古屋 052-678-5310

アイ・チケット 0570-00-5310 アイ・チケット web

チケットぴあ <https://t.pia.jp> (セブンイレブン + Pコード: 216-257)

ローソンチケット <https://l-tike.com> (ローソン・ミニストップ + Lコード: 42342)

イープラス <https://eplus.jp>

名鉄ホールチケットセンター 052-561-7755

芸文プレイガイド 052-972-0430

大切な人と過ごすクリスマス
CELEBRATE CHRISTMAS WITH YOUR PARTNER

PROGRAM

フェリシアーノ / ギュルトラー編:

フェリス・ナヴィダ (メリー・クリスマス)

J. FELICIANO (ARR. S. GÜRTLER): FELIZ NAVIDAD

フレディ・マーキュリー:

ドント・ストップ・ミー・ナウ (フィルハーモニクス・ヴァージョン)

F. MERCURY: DON'T STOP ME NOW (PHILHARMONIX VERSION)

ベートーヴェン (コンツ編):

スウィング・オン・ベートーヴェン

L. V. BEETHOVEN (ARR. S. KONCZI): SWING ON BEETHOVEN

リムスキー = コルサコフ (タカヒロ サクマ編):

シェヘラザード

RIMSKY-KORSAKOV (ARR. TAKAHIRO SAKUMA): SCHEHERAZADE 他

※曲目・曲順は変更になる場合がございます。

主催: 東海テレビ放送 協力: クラシック名古屋 【公演のお問合せ】 東海テレビ放送 事業部 052-954-1107 (平日10:00~18:00)

※未就学児のご入場はお断りいたします。※会場内では必ずマスクの着用(不織布マスク推奨)をお願いいたします。※やむを得ない事情により、出演者、曲目、曲順などが変更になる場合がございます。その場合もチケットの払い戻しは承れません。ご了承ください。※車椅子席でご来場されるお客様はご購入前に必ずクラシック名古屋までお問合せください。※U25は、クラシック名古屋(電話)のみ取り扱い。公演当日25歳以下、来場時に年齢確認有。お一人様1枚限り。

PHILHARMONIX

THE VIENNA BERLIN MUSIC CLUB

フィルハーモニクス ウィーン=ベルリン

PHILHARMONIX Wien-Berlin

オーケストラ界の2つの頂点、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団とベルリン・フィルハーモニー管弦楽団のメンバーとその仲間たちによる、魅惑の凄腕アンサンブル。超絶テクニックをベースに、クラシック、ジャズ、ラテン、ポップスなど多彩なジャンルの音楽が持つ本質とエッセンスを融合させ、才気溢れる新たな解釈で披露するクラシック・シーンのエリートたちによる演奏体験は常に聴き手を心酔させている。グラモフォンからリリースされた『PHILHARMONIX The Vienna Berlin Music Club』Vol.1は、2018年のOpus Classic Awardを受賞。ヨーロッパでは今年8月にVol.3がリリースされた。Philharmonixの7人は、今や世界中の音楽ファンから引く手あまたである。

PROFILE

セバスティアン・ギュルトラー (ヴァイオリン)

Sebastian Gürtler, Violin

オーストリア生まれ。1997年より2008年までウィーン・フォルクスオーパー交響楽団で第1コンサートマスターを務めた。フィルハーモニクスでは積極的に編曲を担当し、時には深い歌声も披露する。

ノア・ベンディックス=バルグリー (ヴァイオリン)

Noah Bendix-Balgley, Violin

米国カルフォルニア生まれ。2009年のエリザベート王妃国際音楽コンクールでの入賞以来、様々なオーケストラでソリストとして活躍。2014年よりベルリン・フィルの第1コンサートマスターを務めている。

エーデン・ラーツ (コントラバス)

Üdön Rác, Contrabass

ブタペストでハンガリーのfolkloreを演奏する一族に生まれる。2004年にウィーン国立歌劇場管に入団し、2009年にウィーン・フィルの首席奏者に就任。驚くべき超絶技巧の持ち主。最古参メンバー。

ティロ・フェヒナー (ヴィオラ)

Thilo Fechner, Viola

ベルリンの音楽一家に生まれる。2004年よりウィーン国立歌劇場管に入団し、同年ウィーン・フィルのメンバーとなった。創設当初からのメンバーのひとりであるのまめ役。トレードマークの赤いジャケットが眩しい「レッド・ヴィオリスト」。

シュテファン・コンツ (チェロ)

Stephan Konz, Violoncello

ウィーン生まれ。ウィーン・フィルのメンバーだったが、2010年にベルリン・フィルへと移籍。「ベルリン・フィル12人のチェリストたち」のメンバーとしても活躍。編曲だけでなくオリジナル曲の作曲でも才能を発揮している。

クリストフ・トラクスラー (ピアノ)

Christoph Traxler, Piano

オーストリア生まれで、将来を嘱望されるソロ・ピアニスト。これまでにウィーン室内管弦楽団、シュターツカペレ・ハレなどで、マンフレート・ホーネックやラルフ・ワイケルトといった指揮者たちと演奏する機会に恵まれて来た。

ダニエル・オッテンザマー (クラリネット)

Daniel Ottensamer, Clarinet

ウィーン生まれ。2009年より父エルンスト(2017年に逝去)と同じ、ウィーン・フィルの首席奏者を務める。一家は3歳下の弟アンドレアスもベルリン・フィルの首席というクラリネットの名門。

©MaxParovsky

第26回スーパークラシックコンサート 今後の公演情報

レオニダス・カヴァコス
J.S.バッハ無伴奏ヴァイオリン・リサイタル
2022年10月6日(木) 18:45開演

セクスイハイム presents
クラウス・マケラ指揮 パリ管弦楽団
アリス=紗良・オット(ピアノ) 照明演出:佐藤 啓
2022年10月20日(木) 18:45開演

フィルハーモニクス ウィーン=ベルリン
2022年12月15日(木) 18:45開演

キュービー スペシャル ニューイヤー・コンサート2023
ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団
2023年1月7日(土) 13:30開演

ダニエル・トリフォノフ ピアノ・リサイタル
2023年2月12日(日) 14:00開演

各公演の詳しい情報と
東海テレビのこのほかの情報は
こちらからご確認ください。

